

第112回日本小児科学会学術集会

会頭講演

4月18日(土) 11:00~11:50 第1会場
 座長 千田 勝一 岩手医科大学小児科
 血友病BのTranslational research—私の血友病診療と研究の軌跡—
 吉岡 章 奈良県立医科大学

特別講演

4月18日(土) 13:00~13:50 第1会場
 座長 吉岡 章 奈良県立医科大学
 日本のこれから
 藤原 正彦 お茶の水女子大学理学部数学科

招待講演

- IL1 4月17日(金) 11:00~11:45 第1会場
 座長 鴨下 重彦 国立国際医療センター, 東京大学, 自治医科大学
 子どもの未来, 世界の未来—20年の国際保健活動から
 喜多 悦子 日本赤十字九州国際看護大学
- IL2 4月17日(金) 11:00~11:45 第3会場
 座長 衛藤 義勝 東京慈恵会医科大学遺伝病講座
 Recent advances in cardiomyopathies: Pathogenesis and treatment
 Jeffery A. Towbin Pediatric Cardiology, The Heart Institute, Cincinnati Children's
 Hospital Medical Center, USA
- IL3 4月17日(金) 13:00~13:45 第3会場
 座長 嶋 緑倫 奈良県立医科大学小児科
 von Willebrand Disease: Recent developments in diagnosis and treatment
 Ian Peake School of Medicine and Biomedical Science, University of Sheffield, UK
- IL4 4月19日(日) 11:00~11:45 第3会場
 座長 別所 文雄 杏林大学医学部小児科
 American health care crisis: Rebuilding the primary care delivery system
 Francis Rushton University of South Carolina School of Medicine, American Academy
 of Pediatrics, USA
- IL5 4月19日(日) 13:00~13:45 第3会場
 座長 五十嵐 隆 東京大学医学部小児科
 Home monitoring of infants at risk for SIDS: Hard lessons learned
 George Lister University of Texas Southwestern Medical Center, American Pediatric
 Society, USA

日本小児科学会賞受賞記念講演

4月17日(金) 13:30~14:00 第1会場
 座長 横田 俊平 横浜市立大学小児科
 高グリシン血症に関する研究—病態を通して生理を知る
 多田 啓也 東北大学名誉教授

総合シンポジウム

総合シンポジウム1 再生医療の近未来とiPS細胞

- 4月17日(金) 8:30~11:00 第1会場
 座長 中畑 龍俊 京都大学医学部小児科
 遠藤 文夫 熊本大学医学部小児科
- GS1-1 幹細胞を用いた消化器官の再生医学研究
 糸 昭苑 熊本大学発生医学研究センター
- GS1-2 ライソゾーム病の遺伝子治療と再生医療
 大橋 十也 東京慈恵会医科大学DNA医学研究所
- GS1-3 幹細胞のニッチ制御
 須田 年生 慶應義塾大学発生・分化生物学
- GS1-4 iPS細胞を用いた神経再生戦略
 岡野 栄之 慶應義塾大学生理学教室
- GS1-5 iPS細胞を用いた今後の医療の可能性
 中畑 龍俊 京都大学大学院医学研究科発達小児科学, 京都大学物質細胞統合システム拠点iPS細胞研究センター

総合シンポジウム2 子どもと喫煙

- 4月17日(金) 14:00~16:00 第1会場
 座長 高橋 裕子 奈良女子大学保健管理センター
 近藤 直実 岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学
- GS2-1 喘息と受動喫煙
 小田嶋 博 国立病院機構福岡病院
- GS2-2 妊婦の受動喫煙
 加治 正行 静岡市保健福祉子ども局保健衛生部
- GS2-3 小児科における保護者への禁煙支援
 野田 隆 のだ小児科医院
- GS2-4 子どもたちに勇気を与える情報を—喫煙防止教育の新しい展開—
 北山 敏和 フリー講師
- GS2-5 子どもの喫煙をめぐる法的諸問題
 中川 利彦 パークアベニュー法律事務所

総合シンポジウム3 Injury prevention (傷害予防) への科学的アプローチ—発生数・重症度を減らすには—

4月18日(土) 9:00~11:00 第1会場

座長 松尾 雅文 神戸大学大学院医学研究科小児科

山中 龍宏 緑園こどもクリニック

GS3-1 小児の障害事例と救急現場から見た問題点

岡 敏明 医療法人徳洲会札幌徳洲会病院小児科

GS3-2 Child passenger safety (乗車中の子どもの安全) と Injury prevention (傷害予防)

服部 益治 自動車乗車中の子どもの安全推進合同委員会, 兵庫医科大学小児科

GS3-3 これまでの取り組みと小児科医の役割

山中 龍宏 緑園こどもクリニック

GS3-4 ヒトの意識・行動へのアプローチ

掛札 逸美 デジタルヒューマン研究センター, CIPEC

GS3-5 傷害予防への工学的アプローチ

西田 佳史 産総研子どもの傷害予防工学カウンスル, 科学技術振興機構CREST

総合シンポジウム4 病院小児科における DPC の諸問題

4月18日(土) 14:00~16:30 第1会場

座長 安田 正 日本小児科学会

富樫 武弘 日本小児科医会社会保険担当

GS4-1 日本の DPC の歴史と最近の動向

佐藤 敏信 厚生労働省保険局医療課

GS4-2 DPC データベースから見る小児診療

橋本 英樹 東京大学大学院公共健康医学専攻

GS4-3 小児(こども) 病院における DPC の現状と今後の課題

福重淳一郎 福岡市立こども病院・感染症センター

GS4-4 地域小児科センターを目指す一般病院小児科からみた DPC

大山 昇一 済生会川口総合病院小児科

GS4-5 日本医師会の DPC に対する評価と今後の対応

藤原 淳 社団法人日本医師会

GS4-6 Present and future for the DPC-based medical fee system

清沢 伸幸 京都第二赤十字病院小児科

総合シンポジウム5 ここまで来ました—地域小児科センター構想から5年

4月19日(日) 9:00~11:30 第1会場

座長 中澤 誠 財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院小児・生涯心臓疾患研究所

舟本 仁一 大阪市立住吉市民病院小児科

GS5-1 地域小児科センター構想と小児医療改善の戦略(経過)

藤村 正哲 大阪府立母子保健総合医療センター

GS5-2 地域小児科センター構想について

森 臨太郎 大阪府立母子保健総合医療センター

GS5-3 こう変わった, 地域の小児医療—三重県における病院小児科の重点配置

駒田 美弘 三重大学大学院医学系研究科小児発達医学

- GS5-4 変わりつつある地域の小児医療—病院小児科の重点化配置—
内田 正志 社会保険徳山中央病院小児科
- GS5-5 豊能広域こども急病センター開設から5年目を迎えて
山本 威久 箕面市立病院小児科
- GS5-6 こう変わった, 地域の小児医療—小児一次救急の広域化・深夜システム
山崎 武美 阪神北広域こども急病センター
- GS5-7 こう変わった, 地域の小児医療—変わりつつある病院小児科医療
宮本 朋幸 横須賀市立うわまち病院小児医療センター

総合シンポジウム6 地域の小児医療の問題点とその解決を目指して

4月19日(日) 14:00~16:00 第1会場

座長 山野 恒一 大阪市立大学大学院医学研究科発達小児医学
清沢 伸幸 京都第二赤十字病院小児科

- GS6-1 地域の小児医療の問題点
大山 昇一 済生会川口総合病院小児科
- GS6-2 地域における一次救急と二次救急の分離・分担に向けて
佐藤 清二 さいたま市立病院小児科
- GS6-3 過疎地病院における小児医療：医療圏一人小児科医の実践と夢
大谷 恭一 国民健康保険智頭病院
- GS6-4 小児救急医療における交代制勤務（夜間シフト）の現状と課題
船曳 哲典 藤沢市民病院こども診療センター
- GS6-5 女性医師の働き方
今田 理恵 社会医療法人生長会府中病院小児科
- GS6-6 地域における人材育成：コア小児科医育成の必要性
城 裕之 横浜労災病院小児科

国際シンポジウム

国際シンポジウム1 New trends in the world neonatal medicine

4月17日(金) 14:00~16:00 第3会場

Chairs Kazuo Itahashi Department of Pediatrics, Showa University School of Medicine, Japan
Hajime Togari Department of Pediatrics, Nagoya City University Medical School, Japan

- IS1-1 Neural stem cells; properties and therapeutic potentials for hypoxic-ischemic brain injury in newborn infants
Kook In Park Department of Pediatrics and BK21 Project for Medical Science, Yonsei University College of Medicine, Korea
- IS1-2 Neuroprotective strategies in the neonatal brain
Dezhi Mu Department of Pediatrics, Sichuan University, China
- IS1-3 Growth hormone therapy for short children born small for gestational age
Anita Hokken-Koelega Erasmus University Medical Center, Dutch Growth Research Foundation, The Netherlands
- IS1-4 Challenging pathogenesis paradigms and harnessing RNA interference to develop RSV therapeutics
John DeVincenzo University of Tennessee, USA

- IS1-5 Erythropoietin for periventricular leukomalacia
Keisuke Mizuno Department of Neonatology and Pediatrics, Nagoya City University
Graduate School of Medical Science, Japan

国際シンポジウム 2 The recent progress and future direction of medical management for child abuse and neglect

4月17日(金) 16:15~18:15 第3会場

Chairs Makiko Okuyama National Center for Child Health and Development, Japan
Takao Takahashi Department of Pediatrics, School of Medicine, Keio University, Japan

- IS2-1 Doctor's role in the prevention of child abuse in Korea
Ki-Soo Pai Department of Pediatrics, Ajou University Medical Center, Korea
- IS2-2 Child abuse: A challenge to the Chinese pediatricians
Hongyun Gao Department of Psychological Medicine, Children's Hospital of Fudan University, China
- IS2-3 The history of social change and the current task of pediatricians for child abuse prevention in Japan
Makiko Okuyama Department of Psychosocial Medicine, National Center for Child Health and Development, Japan
- IS2-4 Preserving reason in the debate about inflicted injuries
Sir Roy Meadow Emeritus Professor of Paediatrics and Child Health, University of Leeds, UK

教育講演

- EL-1 4月17日(金) 9:00~9:45 第4会場
座長 吉川 徳茂 和歌山県立医科大学小児科
先天性遺伝性ネフローゼ症候群の原因解析から見えてきた蛋白尿の発症機序
張田 豊 東京大学医科学研究所細胞ゲノム動態解析
- EL-2 4月17日(金) 10:00~10:45 第4会場
座長 森島 恒雄 岡山大学医学部小児科
先天性サイトメガロウイルス感染による難聴と脳障害
岡 明 東京大学大学院小児科
- EL-3 4月17日(金) 14:00~14:45 第4会場
座長 佐地 勉 東邦大学医療センター大森病院小児科
小児の不整脈根治治療の進歩
中村 好秀 日本赤十字社和歌山医療センター
- EL-4 4月17日(金) 15:00~15:45 第4会場
座長 大藪 恵一 大阪大学大学院医学系研究科小児科
思春期の性の問題
甲村 弘子 大阪樟蔭女子大学大学院人間科学研究科

- EL-5 4月17日(金) 16:15~17:00 第4会場
座長 泉 達郎 大分大学医学部脳・神経機能統御講座小児科学
光を用いた脳と心の探求
星 詳子 東京都精神医学総合研究所脳機能解析
- EL-6 4月17日(金) 17:15~18:00 第4会場
座長 野々山恵章 防衛医科大学校小児科科学講座
小児歯科からみた口腔保健と子どもの健康
朝田 芳信 鶴見大学歯学部小児歯科学
- EL-7 4月18日(土) 9:00~9:45 第4会場
座長 松原 洋一 東北大学大学院医学系研究科遺伝病学分野
シトリン欠損症研究の進歩:発症予防・治療法の開発に向けて
大浦 敏博 仙台市立病院小児科, 東北大学大学院小児病態学分野
- EL-8 4月18日(土) 10:00~10:45 第4会場
座長 水谷 修紀 東京医科歯科大学小児科
厚生労働科学研究について「治験・臨床研究に向けた取組み」
佐藤 岳幸 厚生労働省医政局研究開発振興課
- EL-9 4月18日(土) 14:00~14:45 第4会場
座長 金廣 裕道 奈良県立医科大学消化器・総合外科
新生児外科の現状と傷の目立たない手術
田口 智章 九州大学大学院医学研究院小児外科学分野
- EL-10 4月18日(土) 15:00~15:45 第4会場
座長 竹内 義博 滋賀医科大学小児科学教室
小児のてんかん外科と脳機能マッピング
星田 徹 国立病院機構奈良医療センター脳神経外科
- EL-11 4月19日(日) 9:00~9:45 第4会場
座長 藤枝 憲二 旭川医科大学小児科学教室
明日からの日常診療に役立つ小児副腎疾患:小児科医は何をすべきか?
長谷川奉延 慶應義塾大学小児科学教室
- EL-12 4月19日(日) 10:00~10:45 第4会場
座長 福永 慶隆 日本医科大学小児科
難治性若年性特発性関節炎 JIA に対する生物学的製剤の展開
武井 修治 鹿児島大学保健学科
- EL-13 4月19日(日) 11:00~11:45 第4会場
座長 古川 漸 山口大学大学院医学系研究科小児科学分野
後天性脳損傷児に対する早期リハビリテーションの重要性:救急医療との連携を目指して
栗原 まな 神奈川県総合リハビリセンター小児科, 東京慈恵会医科大学小児科

- EL-14 4月19日(日) 13:00~13:45 第4会場
座長 大関 武彦 浜松医科大学小児科
小児科医に求められる食育活動
児玉 浩子 帝京大学小児科
- EL-15 4月19日(日) 14:00~14:45 第4会場
座長 星加 明德 東京医科大学小児科学教室
心を体と歴史で診る一私的・心身医学序説
富田 和巳 こども心身医療研究所
- EL-16 4月19日(日) 15:00~15:45 第4会場
座長 河野 陽一 千葉大学大学院医学研究院小児病態学
学校におけるアレルギー疾患のガイドライン
西間 三馨 国立病院機構福岡病院

分野別シンポジウム

分野別シンポジウム1 小児の出血性・血栓性疾患

- 4月17日(金) 8:30~11:00 第2会場
座長 藤村 吉博 奈良県立医科大学附属病院輸血部
瀧 正志 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院小児科
- SS1-1 生理的血流下での止血・血栓メカニズム
杉本 充彦 奈良県立医科大学小児科
- SS1-2 小児出血性疾患の診断の進歩
嶋 緑倫 奈良県立医科大学小児科
- SS1-3 血栓性疾患
長江 千愛 聖マリアンナ医科大学小児科
- SS1-4 血友病の包括医療
堀越 泰雄 静岡県立こども病院血液腫瘍科
- SS1-5 TTP/HUSの診断とADAMTS13
松本 雅則 奈良県立医科大学輸血部

分野別シンポジウム2 ジェネリック医薬品を子供で如何に使用するか?

- 4月17日(金) 8:30~11:00 第3会場
座長 伊藤 進 香川大学医学部小児科
中川 雅生 滋賀医科大学医学部附属病院治験管理センター
- SS2-1 ジェネリック医薬品の基礎知識
緒方 宏泰 明治薬科大学薬剤学
- SS2-2 ジェネリック医薬品の承認審査について
川西 徹 国立医薬品食品衛生研究所薬品部
- SS2-3 てんかん診療における先発医薬品と後発医薬品の切り替えにおける問題点と留意点
大澤真木子 東京女子医科大学小児科, 日本てんかん学会薬事委員会
- SS2-4 小児専門医療施設におけるジェネリックの現状
福重淳一郎 福岡市立こども病院・感染症センター

- SS2-5 海外におけるジェネリック医薬品の小児への使用
伊藤 真也 トロント大学・大学院小児科

分野別シンポジウム 3 基礎疾患を有する児に対する予防接種

4月17日(金) 14:00~16:00 第2会場

座長 堤 裕幸 札幌医科大学医学部小児科
濱崎 雄平 佐賀大学医学部小児科

- SS3-1 アレルギー疾患と予防接種
小倉 英郎 国立病院機構高知病院小児科
- SS3-2 血液悪性腫瘍患児に対する予防接種
菅 秀 国立病院機構三重病院小児科
- SS3-3 Immunization for children with Neuronal Diseases
永井利三郎 大阪大学医学系研究科保健学専攻
- SS3-4 免疫不全症と予防接種
金兼 弘和 富山大学大学院医学薬学研究部小児科学
- SS3-5 呼吸器疾患と予防接種
岡田 賢司 国立病院機構福岡病院小児科

分野別シンポジウム 4 救急外来におけるトリアージの現況

4月17日(金) 16:15~18:15 第1会場

座長 市川光太郎 北九州市立八幡病院小児救急センター
麦島 秀雄 日本大学医学部小児科学系小児科学分野

- SS4-1 小児救急看護認定看護師教育課程での救急外来トリアージの教育の現状
白石 裕子 日本看護協会看護研修学校
- SS4-2 東京消防庁救急相談センターにおける電話相談によるプレホスピタルトリアージの試み
泉 裕之 板橋区医師会病院小児科, 東京都医師会救急相談センター運用部会
- SS4-3 小児救急センターにおけるトリアージの教育と医学的検証の意義
神菌 淳司 北九州市立八幡病院小児救急センター
- SS4-4 ER型救命救急センターでの外来トリアージの問題点と展望
山田 至康 順天堂大学
- SS4-5 小児外科疾患における救急トリアージの問題点と注意点
浮山 越史 杏林大学小児外科

分野別シンポジウム 5 小児がん全数登録と長期フォローアップ

4月17日(金) 16:15~18:15 第2会場

座長 河 敬世 大阪府立母子保健総合医療センター血液腫瘍科
小池 健一 信州大学医学部小児科

- SS5-1 わが国におけるがんの疫学研究の実態と今後の課題
前田 光哉 厚生労働省健康局総務課がん対策推進室
- SS5-2 地域がん登録の現状と今後の課題
味木和喜子 国立がんセンターがん対策情報センター
- SS5-3 学会が取り組む小児がん全数把握登録システム
堀部 敬三 名古屋医療センター臨床研究センター

SS5-4 小児がん全数登録と長期フォローアップ

河 敬世 大阪府立母子保健総合医療センター血液腫瘍科

SS5-5 小児がん治療患者の晩期合併症と長期フォローアップ体制の整備

藤本純一郎 国立成育医療センター研究所

分野別シンポジウム 6 小児の炎症性腸疾患—最近の診断と治療の進歩—

4月18日(土) 9:00~11:00 第2会場

座長 清水 俊明 順天堂大学医学部小児科学教室

須磨崎 亮 筑波大学大学院人間総合科学研究科小児科

SS6-1 Overview

友政 剛 パルこどもクリニック

SS6-2 炎症性腸疾患の診断のポイント—特に内視鏡及び組織所見から—

米沢 俊一 もりおかこども病院小児科

SS6-3 潰瘍性大腸炎の治療—免疫調整薬を中心に—

田尻 仁 大阪府立急性期・総合医療センター小児科

SS6-4 小児クローン病治療指針案の検証—当科における治療成績—

今野武津子 JA北海道厚生連札幌厚生病院小児科

SS6-5 炎症性腸疾患の新しい治療法—生物学的製剤を中心に—

新井 勝大 国立成育医療センター消化器科

分野別シンポジウム 7 周期性発熱症候群の新知見

4月18日(土) 9:00~11:00 第3会場

座長 原 寿郎 九州大学医学部小児科

浅野 喜造 藤田保健衛生大学小児科

SS7-1 家族性地中海熱の遺伝子異常と診断治療

斎藤 潤 京都大学大学院医学研究科発達小児科学

SS7-2 TNF 受容体関連周期性症候群の新知見

山崎 和子 信州大学医学研究科感染防御学講座

SS7-3 CAPS の診断と治療

高田 英俊 九州大学大学院医学研究院成長発達医学

SS7-4 高IgD症候群

成戸 卓也 熊本大学エイズ学研究センター, 横浜市立大学小児科

SS7-5 PFAPA

村田 卓士 大阪医科大学小児科

分野別シンポジウム 8 新生児医療のかかえる問題の解決に向けて

4月18日(土) 14:00~16:00 第2会場

座長 田村 正徳 埼玉医科大学総合医療センター小児科

楠田 聡 東京女子医科大学母子総合医療センター新生児部門

SS8-1 新生児医療体制構築上の課題—新生児科医の確保

杉浦 正俊 杏林大学小児科, 新生児医療連絡会

SS8-2 低出生体重児と成人期の健康

板橋家頭夫 昭和大学医学部小児科

- SS8-3 ハイリスク新生児フォローアップの問題点
平澤 恭子 東京女子医科大学小児科
- SS8-4 地域での超重症児の受け皿の課題：療育施設（重症心身障害児者施設）等を主として
杉本 健郎 すぎもとボーン・クリニック，社会福祉法人びわこ学園
- SS8-5 行政の立場から
宮壽 雅則 厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課

分野別シンポジウム 9 国民に信頼される小児科医の育成を目指して

4月18日（土） 14：00～16：00 第3会場

座長 森田 孝夫 奈良県立医科大学教育開発センター

金子 一成 関西医科大学小児科

- SS9-1 国民に信頼される医師を育てる基本は医学教育にあり
伴 信太郎 名古屋大学医学部附属病院総合診療部
- SS9-2 医師確保のための取組みについて
新木 一弘 文部科学省高等教育局医学教育課
- SS9-3 医学教育を支える理論と実践—「師弟関係モデル」から「省察的実践家育成モデル」へ—
山口 恒夫 信州大学教育学部教育科学講座
- SS9-4 単科医科大学における小児医学教育の現状
木下 洋 関西医科大学小児科

分野別シンポジウム 10 現代のいじめ問題に小児科医はどのように取り組むべきか

4月19日（日） 9：00～11：00 第2会場

座長 沖 潤一 旭川厚生病院小児科

谷澤 隆邦 兵庫医科大学小児科学教室

- SS10-1 いじめの実態. 親が子どものためにできること
矢内 筆勝 いじめから子供を守ろう！ネットワーク
- SS10-2 いじめの背景に見えてくるもの，実際の相談を含めて
平岩 幹男 office21kitatoda, 成育医療センター, 東京大学小児科
- SS10-3 インターネットの悪用といじめ
坂元 章 お茶の水女子大学
- SS10-4 小児科医にできること「いじめに気付く・そして助言する」
田澤 雄作 国立病院機構仙台医療センター小児科

分野別シンポジウム 11 小児プライマリケアにおける感染症

4月19日（日） 9：00～11：00 第3会場

座長 宮脇 利男 富山大学医学部小児科

脇口 宏 高知大学医学部小児科

- SS11-1 外来診療で感染症迅速診断キットをいかに使うか
原 三千丸 原小児科
- SS11-2 外来でよく観るウイルス感染症と発疹
鈴木英太郎 医療法人社団鈴木小児科医院
- SS11-3 RSウイルスと小児急性中耳炎
岩永 康成 いわなが耳鼻咽喉科クリニック

SS11-4 細菌性腸炎

渡部 礼二 わたなべ小児科医院

SS11-5 小児科外来で経験する菌血症と抗菌薬適正使用

西村 龍夫 にしむら小児科

分野別シンポジウム 12 発達障害のある子どもと家族の支援～医療と教育の連携を通して～

4月19日(日) 14:00～16:00 第2会場

座長 宮本 信也 筑波大学大学院人間総合科学研究科感性認知脳科学専攻

岩坂 英巳 奈良教育大学特別支援教育研究センター

SS12-1 発達障害対応の全体像

小枝 達也 鳥取大学地域学部地域教育学科, 国立病院機構鳥取医療センター臨床研究部

SS12-2 発達障害のある子どもと家族への医療的支援

平林 伸一 長野県立こども病院神経科

SS12-3 医療と教育の連携を通じた発達障害のある子どもと家族の支援：教育の役割

柘植 雅義 兵庫教育大学特別支援教育学専攻

SS12-4 特別支援教育における医療と教育との連携

飯田 順三 奈良県立医科大学看護学科

分野別シンポジウム 13 小児科領域における新型インフルエンザへの備え

4月19日(日) 14:00～16:00 第3会場

座長 岡部 信彦 国立感染症研究所感染症情報センター

山口 清次 島根大学医学部小児科

SS13-1 A/H5N1 亜型鳥インフルエンザの現状と新型インフルエンザの公衆衛生対応

谷口 清州 国立感染症研究所感染症情報センター

SS13-2 新型インフルエンザ重症例の病態解析から治療法の確立に向けて

森島 恒雄 岡山大学大学院小児医科学

SS13-3 新型インフルエンザに対するワクチンの役割

庵原 俊昭 国立病院機構三重病院小児科

SS13-4 新型インフルエンザ診療でのノイラミニダーゼ阻害薬と抗菌薬の役割

菅谷 憲夫 神奈川県警友会けいゆう病院小児科

SS13-5 新型インフルエンザに対する政府の対応

難波 吉雄 厚生労働省健康局結核感染症課

イブニングセミナー（日本小児科学会学術委員会主催）

子ども虐待診療セミナー（子どもの虐待問題プロジェクトチーム担当）

『代理によるミュンヒハウゼン症候群（MSbP：Munchausen Syndrome by Proxy）』

4月17日（金） 18：30～19：45 第2会場

総合司会 市川光太郎 北九州市立八幡病院

解説 宮本 信也 筑波大学

症例呈示 内山健太郎 公立昭和病院

報告 藤原 武男 国立保健医療科学院

座長 奥山真紀子 国立成育医療センター

山田不二子 NPO法人子ども虐待ネグレクト防止ネットワーク

コメンテーター・講師 Sir Roy Meadow Emeritus Professor of Paediatrics and Child Health, University of Leeds, UK

共催：日本イーライリリー株式会社

モーニングセミナー

MS1 4月18日（土） 8：00～8：50 第6会場

座長 宮本 信也 筑波大学大学院人間総合科学研究科

ADHDの治療目標と上手な治療法

山下裕史朗 久留米大学小児科学教室

共催：ヤンセンファーマ株式会社

MS2 4月19日（日） 8：00～8：50 第5会場

座長 眞弓 光文 福井大学

小児の痙攣と抗ヒスタミン薬について

新島 新一 順天堂大学医学部附属練馬病院小児科

共催：サノフィ・アベンティス株式会社

MS3 4月19日（日） 8：00～8：50 第6会場

座長 松井 陽 国立成育医療センター

新生児，未熟児に対するプロバイオティクスの臨床応用

山城雄一郎 順天堂大学大学院医学研究科

共催：株式会社ヤクルト本社

ランチオンセミナー

LS1 4月17日（金） 12：00～12：50 第2会場

座長 末廣 豊 大阪府済生会中津病院小児科

掻痒における最近の知見と抗ヒスタミン薬

佐藤 伸一 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科皮膚病態学

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

- LS2 4月17日(金) 12:00~12:50 第4会場
座長 杉本 充彦 奈良県立医科大学小児科
喘息治療におけるテオフィリンの薬理的機序
安井 耕三 岡山大学医歯薬学総合研究科小児医科学
共催: 田辺三菱製薬株式会社
- LS3 4月17日(金) 12:00~12:50 第5会場
座長 嶋 緑倫 奈良県立医科大学小児科学教室
血友病の確定診断と治療
福武 勝幸 東京医科大学臨床検査医学講座
共催: バイエル薬品株式会社
- LS4 4月17日(金) 12:00~12:50 第6会場
座長 西間 三馨 国立病院機構福岡病院
乳幼児喘息の治療戦略~ガイドラインはどう変わったか?
足立 雄一 富山大学医学部小児科
共催: 杏林製薬株式会社
- LS5 4月17日(金) 12:00~12:50 第8会場
座長 白幡 聡 産業医科大学小児科
心疾患患者の妊娠と周産期における管理—抗血栓薬の使い方を含めて
上塚 芳郎 東京女子医科大学循環器内科
共催: エーザイ株式会社
- LS6 4月18日(土) 12:00~12:50 第2会場
座長 近藤 直実 岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学
乳幼児喘息の炎症ゼロレベル作戦 ~なぜ「炎症」がターゲットか?~
藤澤 隆夫 国立病院機構三重病院臨床研究部
共催: アストラゼネカ株式会社
- LS7 4月18日(土) 12:00~12:50 第4会場
座長 岩田 敏 国立病院機構東京医療センター
小児細菌感染症における薬剤耐性化の動向
—小児科領域耐性菌研究会サーベイランスを中心に—
佐藤 吉壮 富士重工業健康保険組合総合太田病院
共催: 中外製薬株式会社
- LS8 4月18日(土) 12:00~12:50 第5会場
座長 岩井 直一 元名鉄病院小児科
経口内服薬のPK/PDと臨床効果・細菌学的効果
豊永 義清 東京慈恵会医科大学, 医療法人財団石心会狭山病院
共催: 塩野義製薬株式会社

- LS9 4月18日(土) 12:00~12:50 第6会場
座長 五十嵐 隆 東京大学大学院医学系研究科小児医学講座
Hib ワクチン—発売後の状況と今後の見通し—
神谷 齊 国立病院機構三重病院
共催: 第一三共株式会社
サノフィパスツール第一三共ワクチン株式会社
- LS10 4月18日(土) 12:00~12:50 第8会場
座長 砂川 慶介 北里大学北里生命科学研究所・大学院感染制御科学府
耐性菌を考慮した小児感染症の治療戦略
尾内 一信 川崎医科大学小児科学講座
共催: 大正富山医薬品株式会社
- LS11 4月19日(日) 12:00~12:50 第2会場
座長 神谷 齊 国立病院機構三重病院
子宮頸癌の予防戦略 —HPV ワクチンと検診—
今野 良 自治医科大学附属さいたま医療センター産科婦人科
共催: 万有製薬株式会社
- LS12 4月19日(日) 12:00~12:50 第4会場
座長 南部 光彦 天理よろづ相談所病院小児科
小児気管支喘息とウィルス感染
吉原 重美 獨協医科大学小児科
共催: 小野薬品工業株式会社
- LS13 4月19日(日) 12:00~12:50 第5会場
座長 赤司 俊二 新都心こどもクリニック
夜尿症診療の変遷—夜尿症診療で望まれること—
帆足 英一 ほあし子どものこころクリニック
共催: 協和発酵キリン株式会社/フェリング・ファーマ株式会社
- LS14 4月19日(日) 12:00~12:50 第6会場
座長 藤枝 憲二 旭川医科大学小児科学講座
The effects of long-term GH treatment for SGA patients
Anita Hokken-Koelega Sophia Children's Hospital
Erasmus University, The Netherlands
共催: ファイザー株式会社
- LS15 4月19日(日) 12:00~12:50 第8会場
座長 宮崎 千明 福岡市立西部療育センター
今後導入が期待されているワクチン
岡田 賢司 国立病院機構福岡病院小児科
共催: ワイス株式会社

イブニングセミナー

- ES1 4月17日(金) 18:30~19:20 第4会場
座長 飯田 順三 奈良県立医科大学医学部看護学科
反抗挑戦性障害と発達精神病理学
杉山登志郎 あいち小児保健医療総合センター
共催:日本イーライリリー株式会社
- ES2 4月17日(金) 18:30~19:20 第5会場
座長 瀧 正志 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院小児科
Experience of Prophylaxis in Canadian hemophiliacs
Manuel Carcao The Hospital for Sick Children, Canada
共催:バクスター株式会社
- ES3 4月17日(金) 18:30~19:20 第6会場
座長 衛藤 義勝 東京慈恵会医科大学遺伝病(ライソゾーム病)研究講座
小児科医が見逃してはならない治療可能な希少疾患
1 ファブリ病をはじめとするライソゾーム病の酵素補充療法の現状
井田 博幸 東京慈恵会医科大学小児科
2 ポンペ病:乳児型と小児型の診断と治療
大野 耕策 鳥取大学医学部脳神経小児科
共催:ジェンザイム・ジャパン株式会社
- ES4 4月17日(金) 18:30~19:20 第8会場
座長 伊藤 進 香川大学小児科
乳幼児におけるRSウイルス感染予防の変遷—7年間のまとめ—
楠田 聡 東京女子医科大学母子総合医療センター
共催:アボットジャパン株式会社

English Session

4月18日(土) 9:30~10:10 第8会場

Chair Shigeru Tsuchiya Department of Pediatrics, Tohoku University School of Medicine,
Japan

English Session1 Functional analysis of constitutively active forms of WASP

Chung Yeng Looi Department of Pediatrics, Tohoku University Graduate School of
Medicine, JapanEnglish Session2 Partial knock-down of p85^a *in vivo* with anti-sense oligonucleotide improves insulin
sensitivity in Lep^{ob/ob} and control miceM W Moriarty (Sponsored by Kristen Nadeau) Pediatrics, University of Colorado
Health Sciences Center, USAEnglish Session3 C-reactive protein (CRP) inhibits insulin signaling to endothelial NO synthase (eNOS) via
FcγRIIB and causes insulin resistance in miceKeiji Tanigaki Pediatrics, University of Texas Southwestern Medical Center at Dallas,
USAEnglish Session4 Foregut organ specification: timing of mesendodermal interactions and implication of an
inhibited BMP pathway in *Xenopus laevis*Alan P. Kenny (Sponsored by James Greenberg) Division of Neonatology, Cincinnati
Children's Hospital Medical Center, Division of Developmental Biology,
Cincinnati Children's Hospital Medical Center, USA